

事業計画書

事業名	START『自分のお店を開こう』 実践編 ～街への出店～
実施場所	沼津市大岡1972-6 他
実施予定期間	平成29年10月1日～平成30年3月31日

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
平成29年10月	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p>★DIY系ワークショップ 2回～3回 場所：沼津市町方町70 小商い研究室 内容：【移動式カウンター製作ワークショップ】 4名予定 場所：沼津市町方町70 小商い研究室 内容：【移動式カウンター鉄脚溶接ワークショップ】 4名予定</p> <p>★座学系ワークショップ 1回～2回 場所：沼津市大岡1972-6 Antiquedoor2階 内容：【露天商の許認可ワークショップ】他 5名～10名 場所： 同上 内容：【クラウドファンディング】 実践体験 4名</p>
平成29年11月以降	<p>★実践系イベント出店 定期的に各地の空地・空き家にてマルシェ開催 ※候補地 沼津市御幸町2-16 アーケード名店街 電気堂さん店内 沼津市新仲見世商店街 他</p>

◎事業効果

※事業の効果を記載して下さい。

ソフト部門のステップアップ型事業・ハード部門4事業については、事業効果に対して、客観的な評価ができるよう、成果指標と数値目標を設定するなど、その検証方法を必ず明記して下さい。

市内の空地や空き家が誰にも活用されずに放置されている現状がある。

使う側もその物件のポテンシャルがわからず使うのをためらっていることも一因にあげられる。暫定的にでも空地や空き家が利用されることによりその場所に対する理解がされ出せばその周辺の活気につながる。

その動きがやがてまちづくりにつながればこの事業の効果が出てくると思う。

具体的には

1. ワークショップにより開業予定の事業者の発掘。
2. 事業継続するために参加費の徴収 1,000円×4人×4回=16,000円
3. マルシェ開催からは出店料にて事業継続資金 500円×4事業者=2,000円×開催日数

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを確認して下さい。

<p>公益性</p>	<p>※不特定多数の住民の利益の増進、地域のまちづくりの推進に寄与する事項等を記載して下さい。 沼津市は震災以降影響を受け近隣市町よりも人口流失が激しい。遊休不動産の有効活用につながる本事業はまちに人を呼びこみ活気がでてくれば公民ともに利益増進に寄与する。</p>
<p>発展性</p>	<p>※活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 事業者の発掘、創出を兼ねており独立開業者がでてくればまちの活性化にも寄与する。スタート後は参加料や出店料収入にて事業を継続していくことを想定。回を重ねるごと信頼を得られればさらなる発展の可能性はある。</p>
<p>地域性</p>	<p>※地域の実情・課題の解決に向け工夫した点、地域資源の活用などについて記載して下さい。 沼津市は海に近いという土地柄震災の影響を受け遊休不動産がたくさんある。エリアとして見た時同時多発的に同一のエリアで仕掛けることができるため空地や空き家を有効活用するのが容易な地域である。本事業はその促進にもつながる可能性がある。</p>
<p>必要性</p>	<p>※事業を実施する意義や、補助金の交付が有益で質の高い事業展開につながる理由について記載して下さい。 沼津市では、リノベーションまちづくりに取り組んでおりその影響でスタートアップをする人が増えているように感じる。しかしながら思うような進捗で進んでおらずくすぶっている案件も散見される。そのような状況を変えるためには小さな一歩が必要な気がする。本事業はその一歩に成りうる可能性がある。</p>
<p>先導性</p>	<p>※事業の新規性や独自性など、工夫した点について記載して下さい。 リノベーションスクール参加を機会に生まれた週末起業者向けシェアオフィス『小商い研究室』を中心に本事業を行うことにより民間レベルでリノベーションまちづくりを知ってもらう役目を担えると認識している。</p>
<p>継続性</p>	<p>※助成事業終了後も継続的・自立的な活動とするために、どのように取り組んでいくかについて記載して下さい。 ワークショップにより沼津市内で取り組むことにより潜在的な出店予定者を発掘創出。参加者から次の独立開業者が生まれ活性化する。資金的な事業継続においては参加費や出店料により賄う。さらに不足分についてはクラウドファンディングの利用も検討。市役所主催イベントとも連携。</p>

◎特に高い公益性を有することの説明

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。